

令和6年 死亡災害発生事例

[確定版] (※「脳・心臓疾患」、「精神障害」、「新型コロナウイルス感染症」に係るもの及び調査中のものは除く)

埼玉労働局

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者 年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
1	1 月	1 0 時	陸上貨物 運送事業	10～49人	40～44歳代	高速道路を大型トラックで走行中、混雑で低速走行中の大型バスに追突した もの。	交通事故	トラック
2	1 月	1 0 時	建設業 (土木)	1～9人	65～69歳代	道路(公道)端部に埋設された集積柵の清掃作業後、同柵のふたを閉じる準 備作業を行っていたところ、同僚の運転する車両に轢かれたもの。	交通事故	トラック
3	2 月	2 1 時	製造業 (金属製品)	10～49人	65～69歳代	休日出勤した被災者が工場内に設置された、有機溶剤が充填している洗浄槽 内で倒れているところを発見されたもの。	有害物等と の接触	有害物
4	2 月	1 4 時	建設業 (土木工事)	1～9人	20～24歳代	立木の伐倒作業において、自ら伐倒していた立木が裂け、激突されたもの。	激突され	立木等
5	2 月	5 時	廃棄物処理業	50～99人	40～44歳代	フォークリフトを運転して、フレコンバッグに詰められた荷を吊り上げ、運 搬していたところ、同フォークリフトが横転し、下敷きとなったもの。	転倒	フォークリフト
6	2 月	1 4 時	建設業 (土木工事)	10～49人	40～44歳代	敷地内の舗装面を均すため、整地用機械を使用していた被災者が、重機の操 作をしながら、重機とともに後進した際に、重機とプラットホームに挟まれ たもの。	はさまれ、 巻き込まれ	整地・運 搬・積み 込み 用機械
7	3 月	1 1 時	社会福祉施設	1～9人	85～89歳代	施設の通用口の前の段差のあるところから道路上に落ち、頭部を打ち付けた もの。	墜落・転落	建築物・ 構築物

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者 年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
8	3月	18時	警備業	10～49人	70～74歳代	工事車両1台を誘導したのち、後続の自動車に背後から轢かれたもの。	交通事故	乗用車
9	3月	14時	社会福祉施設	1～9人	60～64歳代	片側一車線道路を軽自動車にて移動中、対向車線にはみ出し、大型タンクローリーと正面衝突したもの。	交通事故	トラック
10	4月	1時	ビルメン テナンス	10～49人	70～74歳代	軽自動車に乗車して移動中に、片側2車線の国道の交差点において右折しようとしたところ、直進してきた普通自動車と衝突し、運転者が負傷し、同乗者が死亡したもの。	交通事故	乗用車
11	4月	14時	製造業 (非鉄精錬)	300人～	50～54歳代	作動不良となった装置を修理するため、電源は切り、装置のエアシリンダー部にあるロックピンを取り外したところ、エアシリンダーが動き、装置の構造部分に頭部が挟まれたもの。	はさまれ、 巻き込まれ	その他の一 般動力機械
12	5月	15時	建設業 (土木工事)	1～9人	20～24歳代	被災者がドラグショベルの車体後部で倒れているのを発見されたもの。発見された際、ドラグショベルのエンジンはついた状態であった。	はさまれ、 巻き込まれ	掘削用機械
13	5月	9時	商業	10～49人	50～54歳代	首都高速道路を走行中に渋滞で最後尾に停車していたところ、大型トラックに追突されたもの。	交通事故	トラック
14	5月	9時	その他	50～99人	20～24歳代	中型トラックを運転し、高速道路を走行中、第一車線に渋滞で停車していた大型トレーラーに追突し、同日死亡したもの。	交通事故	トラック
15	5月	9時	建設業 (土木工事)	1～9人	75～79歳代	橋脚の工事において、クレーン機能付きドラグショベルを用いて、材料を吊り上げ、旋回させたところ、台船上から重機ごと川へ転落したもの。	墜落・転落	移動式 クレーン

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者 年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
16	6 月	1 4 時	建設業 (その他)	1～9 人	20～24歳代	作業のため、屋根上を歩き移動したところ、高さ約8mのガラス製の天窓を踏み抜き、墜落したもの。 災害発生時、被災者は保護帽及び墜落制止用器具を着用していなかった。	墜落・転落	屋根、梁
17	6 月	1 4 時	建設業 (土木工事)	1～9 人	50～54歳代	河川工事に伴う伐採作業において、伐木した木が「かかり木」となった。被災者は、かかれた木の伐木作業を行っていたところ、かかれた木が被災者のいる方向に倒れてきて下敷きになったもの。	激突され	立木等
18	6 月	1 7 時	小売業	10～49人	40～44歳代	変圧室の動力盤（200V）に除じん装置の電線を結線しようとしたところ、身体が動力盤に繋がる銅製のブスパーに接触して感電したもの。	感電	電力設備
19	7 月	1 5 時	製造業 (金属製品)	50～99人	60～64歳代	鉄骨を橋形クレーンで吊り、トラックに積み込む作業において、二段積みされた上段の鉄骨を吊り上げたところ、隣の鉄骨が崩れて、被災者が付近の鉄骨との間にはさまれたもの。	はさまれ、 巻き込まれ	金属材料
20	7 月	8 時	陸上貨物 運送事業	1～9 人	55～59歳代	中型トラックを運転し、高速道路を走行中、渋滞していた車列に追突し、搬送先の病院で死亡が確認されたもの。 追突したはずみで、合計5台が絡む玉突き事故となり、被災者のほか3名が重軽傷を負った。	交通事故	トラック
21	7 月	1 1 時	小売業	1～9 人	40～44歳代	出張先において、乗車してきた車両のテールゲートリフターに胸を挟まれていたところを発見された。	はさまれ、 巻き込まれ	トラック
22	7 月	1 6 時	その他	1～9 人	40～44歳代	油圧エレベーター（積載荷重0.6t）の定期点検を、一人でピット内に入り作業していたところ、搬器が降下し、搬器とピットの床に挟まれた。	はさまれ、 巻き込まれ	エレベーター、リフト
23	7 月	2 3 時	陸上貨物 運送事業	10～49人	60～64歳代	高速道路下り線において、トラックを運転中に前方の車両に気づかず、追突したもの。	交通事故	トラック

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者 年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
24	8 月	1 3 時	製造業 (その他)	100～299人	55～59歳代	外勤から会社へ戻る途中に、信号のない交差点において、渋滞で停車している車列の間を抜けて自転車で横断したところ、右折車線を走ってきたトラックに衝突され、4日後に死亡したものの。	交通事故	トラック
25	9 月	1 0 時	建設業 (その他)	1～9 人	65～69歳代	焼却炉内において清掃作業を行っていたところ、煙道の端部から約10メートル下に墜落したものの。	墜落・転落	建築物、 構築物
26	9 月	1 1 時	建設業 (土木工事)	1～9 人	60～64歳代	井戸のさくせん作業中にサクセン機械（井戸を掘る機械）に頭部を挟まれたものの。	はさまれ、 巻き込まれ	その他の一般動力機械
27	1 0 月	5 時	製造業 (食料品)	50～99人	65～69歳代	ロールボックスパレットを一人で引いて動かした際、プラットホーム端部から1.5m下の地上に墜落して治療を受けていたが、負傷から2ヵ月後に死亡したものの。	墜落・転落	人力運搬機
28	1 1 月	1 1 時	陸上貨物 運送事業	10～49人	55～59歳代	荷積み先の倉庫において、トラックの荷台に積まれた荷（米袋）に乗り作業していたところ、約2m墜落し、地面に頭部を強打したものの。保護帽は未着用であった。	墜落・転落	トラック
29	1 1 月	9 時	陸上貨物 運送事業	10～49人	70～74歳代	冷蔵倉庫内の冷凍庫において、冷凍食品を保管する棚の近くで倒れていたところを発見され、医療機関に搬送されたが、頭部外傷により2日後に死亡したものの。	墜落・転落	その他の 仮設物
30	1 2 月	8 時	ビルメン テナンス	50～99人	70～74歳代	地下1階と地下2階をつなぐ備え付けの梯子の横で倒れているところを発見され、治療を受けていたが、6週間後に死亡したものの。	墜落・転落	はしご等

番号	発生月	発生時間帯	業 種	事業場規模	被災者 年齢層	災 害 発 生 の あ ら ま し	事故の型	起因物
31	1 2 月	1 0 時	建設業 (土木工事)	1～9人	65～69歳代	頭部を負傷した被災者が、土の地面に倒れている状態で発見されたもの。負傷前、被災者は脚立を使用して、生垣の剪定作業を行っていた。作業時、保護帽は着用していなかった。	墜落・転落	はしご等
32	1 2 月	1 6 時	建設業 (土木工事)	1～9人	80～84歳代	片側2車線の国道の中央分離帯の草刈り作業等を行っていたところ、走行してきた4トントラックにはねられたもの。	交通事故	トラック
33	1 2 月	1 6 時	警備業	10～49人	75～79歳代	片側2車線の国道の中央分離帯の草刈り作業等を行っていた近くで交通誘導を行っていたところ、走行してきた4トントラックにはねられたもの。	交通事故	トラック